

色彩教材研究会通信 No.357 2023.9.28

発行人:永田泰弘 nagataya@jcom.zaq.ne.jp

●秋の研究会大会のお知らせ

令和5年度秋の研究会大会のお知らせす。

- ◆会場 遠隔会議システム:オンライン開催
- ◆スケジュール (期間と予定)

10月28日(土) 10:30-18:30

- ・10:30-16:00 開会・合同研究発表会 (色彩教材・美的感性)
- ・16:10-17:00 研究会活動紹介 (研究会の作り方)
- ・17:10-18:30 交流会

10月29日(日)10:30-16:00

- ・10:30-12:00 合同研究発表会 (視覚情報基礎・画像色彩・測色・ パーソナルカラー)
- ・13:10-14:10 招待講演: 画像生成系 AI と色:北直樹先生
- ・14:20-15:20 合同研究発表会 (カラーデザイン・色覚)
- ・15:30-16:00 閉会式
- ◆参加費: 10月21日(土) までにクレジットカード (PayPal)・銀行振込・郵便振替にて、お支払いください。(前納のみ)

正会員・賛助会員: 3,000 円。学生会員: 2.000 円。非会員の一般: 5.000 円。

非会員の学生:3,000円。名誉会員:無料。

◆申込は学会ホームページから。 (永田泰弘)

●秋の研究会大会の発表タイトル

- *源氏物語にみられる平安の配色:平山和香子 *クリエイティブ・ヴィジョン"~未来を切り開 く創造のツールとしての AI: 榎芳栄
- *棟方志功が思考した美意識の特徴―言語文化論 の視点から―吉村耕治
- *共感覚に対して抱く芸術的才能に関する諸印象と教育の効果:筒井亜湖・浅野倫子・横澤一彦 *欧州における自治体回収用ゴミ箱の色と分別シ
- ステムの調査:渡辺真由子・川澄未来子
- *異なる展示方法における光源の方向が布地の色の見えと質感印象に与える影響—画像実験:何水蘭・川澄未来子
- *パーソナルカラー診断の一貫性と客観性に関定量的分析:河瀬彰宏・足立潤治・長嶋佳子
- *口紅の色味や質感の選択と心理状態の関連性: 浅野晃・竹本翠
- *名古屋コーチン卵殻の測色システムの製作と試用: 奥村心之祐・宮川尚弥・長屋匠馬・杉戸佐和・宮川博充・中村明弘敏彦. 塚田・川澄未来子 *名古屋コーチン卵殻における白斑の印象評価: 井上聖也・奥村・宮川・宮川・長屋・杉戸ほか *地域景観の美しさにおける感性構造と色彩的特徴の検討:谷川敬介・金航・山下・羽成・川澄 *東ティモールの伝統織物の代表色の抽出および織物写真からの代表色抽出法の検討: Carlito Pinto・深井英和

(美的感性研究会、川澄未来子主査のお知らせから)

●大辞泉ひろいよみ 36 一お

黄鉄鉱:鉄と硫黄からなる鉱物。金属光沢を 帯びた淡黄色であるが、条痕色は黒色。六面 体の結晶のほか八面体や塊状をなして産出。 等軸晶系。硫酸製造の硫黄の原料になる。

黄土:風で運ばれて堆積した淡黄色または灰 黄色の細粒の土。珪酸アルミニウムの酸化鉄 を含んだもの。天然の黄色顔料で、塗料・人 造石・セメント・絵の具などに使用。オーカー。 オークル。こうど。

黄土色:黄色がかった茶色。

黄銅:銅と亜鉛の合金。黄色のものが多く、 亜鉛の量が少ないと金色を呈する。真鍮。

黄丹: おうに。染め色の名。梔子と紅花とで染めた赤みの多い黄色。皇太子の袍の色とされ、禁色の一つであった。おうだん。

黄檗・黄柏:おうばく。キハダの別名。キハ ダの樹皮から作った染料。または生薬。

凹版:画線部分が版材面よりくぼんでいる印刷版。彫刻凹版・グラビア版などがある。

黄斑:網膜の後極にある卵円形のくぼみで、 黄色色素が沈着している、視覚の最も鋭敏な 部分。中心部は錐状体だけで、桿状体はない。 黄点。

黄飯: クチナシの実をせんじた汁で炊き、塩味をつけた黄色い飯。 (永田泰弘)

●原稿募集中:この通信の原稿を募集しています。タイトル 15 字以内。本文 480 字以内。写真は一枚以内(要文章削減)。送信先:右上。